

平成 25 年度上下流交流事業

名古屋まつり

- 【日 時】 平成 25 年 10 月 19 日（土）～20 日（日）
【場 所】 名古屋市中区栄 久屋大通り公園 エンゼル広場
【内 容】 以下のとおり

59 回目の開催となる「名古屋まつり」は、「見て」「聴いて」「参加する」お祭り本来の楽しさを追求することを基本に、『名古屋の「歴史文化」や「多彩な魅力」で、秋の街をまつり色に染め上げます！』をキャッチフレーズに、「元気都市名古屋」の一層の魅力向上と活性化を図るため開催されました。

イベント会場は昨年同様 5 会場で、コンセプト毎にゾーニングされ、木曽広域連合はエンゼル広場会場での参加となりました。

今回は、長野県町村会が出展された 2 ブースの内 1 つをお借りする形で出展しました。大桑村のご協力により、同村内の 2 業者（ファーストグリーン及び田澤養鱒場）より出品していただきました。

出展ブースでは特産品の販売のほか、隣接ブースの高山村や長野県町村会の職員と協力しながらパンフレット配布を中心とした観光 PR も併せて行いました。

ただ両日とも雨天で入場者が例年より少なく、特に 10 月 20 日（日）は強雨のため、予定していたパレードが中止になるなどの影響もあり、15：00 には出展を切り上げることになってしまったのが残念でした。

☆ 当日の様子



ブース周辺の様子



出展ブース（県町村会として出展）

※この事業は、長野県の「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施しました。